

NEWS RELEASE

2020年8月13日

株式会社 静岡銀行
株式会社ACS i ON
株式会社セブン銀行
株式会社電通国際情報サービス

オンライン本人確認サービス「^{ブルースト}proost」の採用を合意 ～安全性・利便性の向上をめざして～

株式会社静岡銀行（頭取 柴田 久）と株式会社ACS i ON（代表取締役 安田貴紀 以下アクション）は、オンラインサービスにおける不正利用の防止およびお客さまの利便性向上をめざして、アクションが提供するオンライン本人確認サービス「proost」の採用について合意しましたので、その概要をご案内します。

1. オンライン本人確認サービス「proost」について

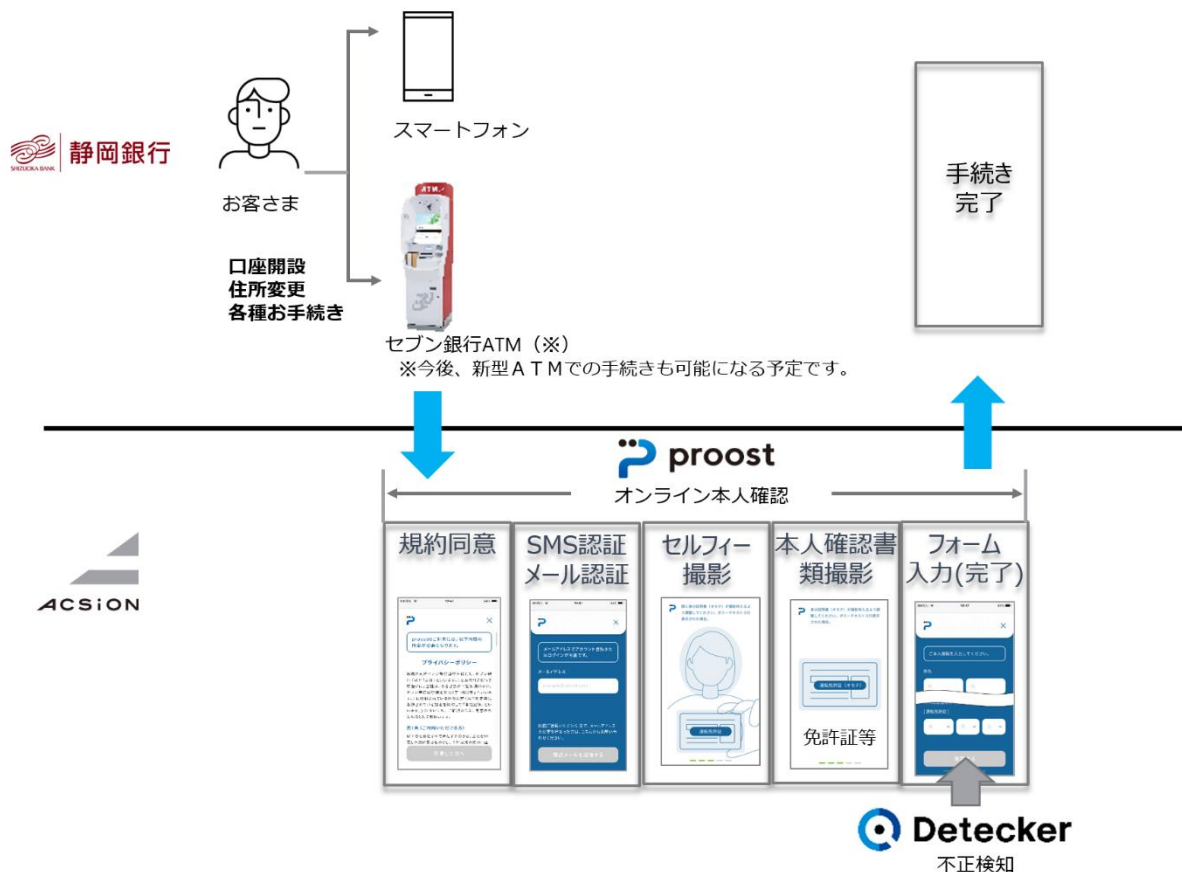
- アクションでは、2018年11月に「犯罪収益移転防止法」の施行規則改定により、オンラインでの本人確認が可能となったことを受け、スマートフォンで撮影した顔画像と本人確認書類の顔写真を照合して本人確認を行うサービス「proost」を開発しました。
- 本サービスは、お客さま合意のもと取得した本人確認情報（氏名、住所、生年月日、顔写真等）を「proost」にデータとして蓄積します。
お客さまが各種サービスを申し込まれた際、蓄積データとの照合により、なりすましなどの不正利用の防止が可能になるとともに、諸手続きの簡素化など、安全性と利便性の向上が期待できます。

2. 今後の展開について

- 静岡銀行では、本年6月にアクションが提供する不正探知プラットフォーム「^{ディテッカー}Detecker」を採用しており、本サービスとのシステム連携を実施することで、インターネット取引におけるセキュリティ対策の強化を図るとともに、お客さまに安心してご利用いただける金融インフラの提供とDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に努めます。
- 具体的には、インターネット経由での口座開設において、現在は、本人限定受取郵便による本人確認を行うため、手続きの完了まで1～2週間を要していますが、「proost」導入後は、不正検知システムと連携した精度の高い本人確認が可能となり、口座開設までの期間を短縮できます。

- 今後も両社の連携により、静岡銀行のお客さまが店頭に来店されることなく、住所変更等の各種手続きをスマートフォンやホームページなどインターネットチャネルで完結できるよう検討を進めます。
- また、アクションは株式会社セブン銀行と株式会社電通国際情報サービスの合弁会社であることから、静岡銀行では、セブン銀行との連携を強化することで、セブン銀行 ATM をご利用いただいた静岡銀行のお客さまの諸手続きに関するサービスの提供を検討する方針です。

【イメージ図】 オンライン本人確認と不正検知のながれ



以上